

令和8年6月29日（月曜日）

文教・子育て委員会

第2委員会室

出席委員

東影 昭、妻鹿幸二、有馬剛朗、八木隆次郎、
重田一政、三浦充博、牧野圭輔、谷川真由美、
高見千咲

開会

9時55分

こども未来局

9時55分

職員紹介

事業概要説明

質問

10時21分

（質問）

所属別職員一覧表における技師補、技術員、看護師、
統括班長について、一覧表には名称の記載はあるもの
のこども未来局のどの部署にも該当職員はいないよ
うであるが、なぜなのか。

（答弁）

身分としては存在しているものの、統括班長につい
ては現在該当者がおらず、看護師については兼務がか
かっているなどの理由で、現在該当者はいない。

こども未来局終了

10時25分

教育委員会

10時25分

職員紹介

事業概要説明

質問

11時08分

（質問）

現在、教育次長は2人体制となっているが、その必
要性について説明してもらいたい。

（答弁）

従前に2人体制であったものが1人体制になり、こ
のたび2人体制になったが、私が主に教育総務部と教
育企画室、生涯学習関係を所管しており、もう1人の
教育次長は主に学校教育部を所管している。

私は事務方の職員であるため、専門的な知識が求め
られる学校教育部を小学校教諭であった他の教育次
長に担当してもらっている。

子どもたちの現在の状況を考慮し、2人で協力して
バランスを取りながら教育委員会を円滑に統括して
いきたいと考えている。

（質問）

3年前、教育次長は1人体制であったものの、その後
2人体制になり、昨年度に1人体制に戻った。現在はま
た2人体制となり、体制が二転三転しているが、なぜ
なのか。

（答弁）

私もこの4月に異動してきたばかりで、どのような
経緯で体制が変わったのか、その経緯は分かりかねる
ところではあるが、諸課題に対し、よりきめ細やかに
適時適切に対応していく必要があることから、再度2
人体制になったのではないと思う。

（質問）

人権教育課の所管事業における外国人児童生徒の
支援教育の振興について、事業対象となる直近の児童
生徒数はどのようにになっているのか。

（答弁）

令和8年5月1日現在、日本語指導が必要な児童生
徒数は合計で408人である。

（質問）

生徒と児童別の内訳はどうか。

（答弁）

小学校と前期課程を合わせて270人、中学校、後期
課程、特別支援学校及びあかつき中学校を合わせて
138人、合計408人となっている。

（質問）

閉校記念式典及び閉校記念行事に関する事業の予
算は資料のどこに記載されているのか。

（答弁）

教育企画室所管の学校規模・配置の適正化事業にお
いて計上している679万5,000円の予算額の中に、当
該事業の補助金を計上している。

（質問）

当該事業について、委員会で説明したことはあるの
か。

（答弁）

特に説明はしたことはない。

教育委員会終了

11時14分

こども未来局

11時14分

（発言訂正）

所属別職員一覧表中の件で、看護師については兼務のため記載していないと発言したが、当該職員は看護師の４級職員であり、こども保育課の身分名では技術主任となる。こども保育課には技術主任が２人いるが、そのうちの１人は当該看護師である。

誤った答弁をしたため、訂正したい。

こども未来局終了 **１１時１６分**

協議事項 **１１時１６分**

・行政視察について

日程は、令和８年１０月２０日（火）～２２日（木）に２泊３日で行うことに決定。視察先及びテーマについては正副委員長に一任することに決定。

休憩 **１１時２４分**

再開 **１２時５８分**

現地視察 **１２時５８分**

・姫路市立荒川小学校

・（仮称）姫路市立荒川南小学校用地

現地視察終了 **１４時５６分**

閉会 **１４時５６分**